

令和7年度 全国公共図書館研究集会（サービス部門／総合・経営部門）
 兼 関東地区公共図書館協議会 運営研究会
 兼 第32回 静岡県図書館大会 開催要項



創立100周年
 静岡県立中央図書館

- 1 研究テーマ 「図書館と書店の共存・共栄」
- 2 趣旨 全ての国民が、生涯にわたり、あらゆる機会と場所において書籍に触れ、知的で心豊かな国民生活の活力となる読書を行うことができるよう、官民交えた読書環境の整備が求められています。
 これらをうけ、文部科学省では図書館と書店等関係者の連携による取組みを事例集としてまとめたほか、図書館・書店の協働に向け、両者のみならず作家や出版社なども交えた「対話の場」が設けられるなど、図書館と書店が連携した読書環境の醸成が期待されています。
 今回の研究集会では、図書館と書店の置かれた状況を踏まえ、また実際の事例を元に進むべき方向性を見据え、図書館と書店の共存・共栄について考える機会とします。
- 3 主催 公益社団法人 日本図書館協会公共図書館部会、関東地区公共図書館協議会、静岡県教育委員会、静岡県図書館協会、静岡県読書推進運動協議会、静岡県読み聞かせネットワーク
- 4 主管 静岡県立中央図書館
- 5 対象 全国の公共図書館及び関係機関の職員、学校及び教育委員会の関係者、図書館活動の関係者並びに図書館に関心のある方
- 6 期日 令和7年12月1日（月）～2日（火）
- 7 会場
 1日目：静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ
 （〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2-3-1 JR東静岡駅 徒歩5分）
 2日目：静岡県立中央図書館
 （〒422-8002 静岡県静岡市駿河区谷田53-1 JR草薙駅 徒歩20分）

8 日程

1日目 [12月1日（月）]

| | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 9:30 | 10:00 | 10:30 | 10:45 | 12:15 | 12:25 | 13:30 | 14:30 | 15:30 | 15:40 | 16:30 | 16:55 | 17:00 | 18:00 | 20:00 |
| 受付 | 開会式 表彰式 | 休憩 | 講演会 | 諸連絡 | 休憩 | 事例報告 | 調査報告 | 休憩 | 研究協議 | 情勢報告 | 閉会 | 移動 | 交流会 | |

2日目 [12月2日(火)] 静岡県立中央図書館見学ツアー ※現地集合・現地解散

| | | |
|------|------|-------|
| 9:00 | 9:40 | 11:00 |
| 受付 | 施設見学 | |

9 内容

(1) 講演会

「公立図書館と新刊書籍市場の曖昧な関係：図書館の蔵書傾向および書店支援」

講師 大場 博幸氏（日本大学文理学部教授）

過去四半世紀にわたり図書館によるベストセラーの複本所蔵は批判を招いてきました。また蔵書に政治的な偏向があるとも疑われてきました。本講演では、実証データに基づいた平均的な蔵書傾向を示し、偏りや書籍市場への影響の実態について明らかにします。あわせて、近年政府が主導する書店支援の動向についても報告します。

(2) 事例報告

「静岡書店大賞：静岡県の読書推進に向けて」

報告者 河口 雅哉氏（第12回静岡書店大賞事務局長）

全国でも珍しい官民一体の地方文学賞である静岡書店大賞。有志活動であるが故の運営の難しさもある中、活動を通じて出版文化を活性化させていきたい、次世代の作家を応援していきたい、「静岡の灯を消さない」という熱い思いを語ります。

(3) 調査報告

「人口減少社会における図書館と地域の関係性とこれからのあり方」

報告者 大谷 康晴氏

（青山学院大学コミュニティ人間科学部コミュニティ人間科学科教授）

図書館は、その発展の結果、地域社会に大きな影響を及ぼすようになりました。書店との問題は、直接的な利害関係が発生しやすいゆえ話題になりやすいですが、人口減少や要介護リスク減少といったものとも図書館の存在の関連が見え隠れしています。こういった状況とこれからの図書館のあり方について簡単に報告いたします。

(4) 研究協議

司会・コーディネーター

大場 博幸氏

登壇者

河口 雅哉氏

大谷 康晴氏

高橋 健二氏（静岡県立中央図書館長）

(5) 情勢報告

植松 貞夫氏（公益社団法人日本図書館協会理事長）

10 参加申込み

- (1) 参加費 無料（交流会を除く。）
- (2) 定員 200名（先着順）
- (3) 申込期間 令和7年10月1日（水）～10月31日（金）
- (4) 申込方法

ア 1日目

右部の二次元コードまたは下記の URL により、ふじのくに電子申請サービスにてお申し込みください。

URL：

https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=17460

※ 1日目の申込みフォームは第32回静岡県図書館大会の申込みも兼ねています。本研究集会は、午前の「全体会」（開会式・表彰式＋講演会）と午後の「第6分科会（全国公共図書館研究集会）」が該当しますので、その旨お申し込みください。なお、第2希望分科会は便宜上"参加しない"で御入力ください。

イ 2日目：静岡県立中央図書館見学ツアー

右部の二次元コードまたは下記の URL により、ふじのくに電子申請サービスにてお申し込みください。

URL：

https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=17191

11 交流会

- (1) 日時 令和7年12月1日（月）18時～20時
- (2) 定員 50名（先着順）
- (3) 会場 海鮮和食居酒屋 ごつつあんです。静岡駅前店
静岡市駿河区南町9-1 駿河スカイタワー1階
- (4) 会費 1人6,000円（フリードリンク付・税込み）
 - ・ 当日、会場受付でお支払いください（現金のみ）。
 - ・ キャンセルの場合は、11月26日（水）16時までに事務局まで電話で御連絡ください。それ以降のキャンセルについては、会費を御負担いただきます。
- (5) 申込み
10(4)アの参加申込み：1日目からお申し込みください。

12 その他

- (1) 午前・午後とも座席は自由です。
- (2) 午前の講演会は要約筆記があるほか、申込みにより手話通訳を配置します。午後は申込みにより手話通訳または要約筆記を配置します。
- (3) 後日配信を予定しています。詳細は研究集会終了後にお知らせします。
- (4) 昼食は各自で御用意ください（授産所によるパン等の販売を予定していますが、数

に限りがあります。また周辺の飲食店等は距離があります)。飲物は、中身がこぼれにくい容器(ペットボトルなど)であれば持ち込み可能です。飲みこぼし、食べこぼしに十分御注意いただくとともに、ゴミは各自でお持ち帰りください。

(5) 本研究集会は関東地区公共図書館協議会運営研究会と兼ねて開催します。

(6) 本研究集会の1日目は第32回静岡県図書館大会と兼ねて開催します。静岡県図書館大会では同時に第1～5分科会も開催されるため御注意ください。

13 申込み、問い合わせ先

令和7年度全国公共図書館研究集会(サービス部門/総合・経営部門)実行委員会事務局(静岡県立中央図書館内)

〒422-8002 静岡県静岡市駿河区谷田53-1

電話:054-262-1246 FAX:054-264-4268 担当:渡辺、青木

メール:webmaster@tosyokan.pref.shizuoka.jp